

事務事業調書

平成26年度

事業No	430	課	清掃事業所	係	事業係	起案者	太田欽也
						決裁者	沓名勉
事務事業名	塵芥収集事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 2 資源循環 1 ごみ 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		20-10-10			
					総合計画以外の計画					
					関連する総合計画の施策					
					性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	有	安城市廃棄物の減量と適正処理に関する条例第4条								
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	有	ふれあい収集、資源ごみ持ち去り								
陳情・市民要望	無									
実施方法	一部委託		委託先		民間企業					
実施期間	開始	平成元年度		経過	25年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		市民が				~になる		ごみを分別して出すことができるようになる。	
事務事業の内容	日常生活から出るごみ（可燃・不燃・容器包装プラごみ・資源ごみ）を回収します。									
改善・対策の履歴	平成20年度に全体把握ができなかったごみステーションの数や所在をデータ化し、市民からの問い合わせや町内会からの新設・変更協議に対して速やかに対応できるようにしました。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	581,953	577,864	607,365	581,249	621,039
財源計	418,153	422,884	451,125	425,009	453,459
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	5,964	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	2,711	2,640	2,991	2,652
	一般財源	409,478	448,485	422,018	450,807
受益者負担金	2,711	2,806	2,640	2,991	2,652
職員人件費 (従事職員数)	163,800 (26.00)	154,980 (24.60)	156,240 (24.80)	156,240 (24.80)	167,580 (26.60)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	塵芥(可燃・不燃・容器包装プラ)収集業務	見込	30,170.00	30,170.00	30,160.00	31,260.00
			実績	31,070.00	31,409.00	31,260.00	
	指標名 (単位)	回収量(トン)	活動の総事業費(千円)	367,672	368,606	370,048	
			活動にかかるコスト(千円)	11.83	11.74	11.84	
活動2	活動名 (活動内容)	塵芥(缶・びん・ペットボトル等)収集業務	見込	2,230.00	2,200.00	2,222.00	2,030.00
			実績	1,985.00	2,023.00	2,022.00	
	指標名 (単位)	回収量(トン)	活動の総事業費(千円)	200,093	194,910	196,671	
			活動にかかるコスト(千円)	100.80	96.35	97.27	
活動3	活動名 (活動内容)	乾電池・蛍光灯処分業務	見込	80.00	80.00	77.00	77.00
			実績	82.00	76.00	77.00	
	指標名 (単位)	処分量(トン)	活動の総事業費(千円)	8,161	7,522	7,611	
			活動にかかるコスト(千円)	99.19	99.37	99.10	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	95.00	95.00	95.00	95.00
	容器包装プラスチックごみの資源化率(%)			実績	90.46	91.48	94.79	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果
地区公民館単位でのクリーン活動に関する説明会を実施することで、町総ぐるみでゴミ出し改善の取り組みを行う町内会が出てきたことなど、ゴミ行政に対する理解・協力が地域町内会や組織レベルで得られました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
多くの市民がゴミ減量について理解・協力してくれたことにより、平成23年度まで減少してきたが、その後、ほぼ横ばいとなっています。 また、ゴミを分別し、排出することを徹底することにより、可燃ゴミ、不燃ゴミの減量が進み、可燃、不燃ゴミの運搬経費であるゴミ収集委託料の経費のオーバー分がH25年度で275トン(1729トン→1454トン)削減しました。 個別収集に対する要望も聞かれるが、有料化などに合わせて検討します。
成果 ゴミに関する相談等ある場合は、現地へ赴くなど、対話形式で対応しました。

7 所属長の改善案
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案 町内会組織やマンション管理者などとの連絡を密にし、問題あるゴミステーションの解消を進めます。

8 方向性
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性
維持・継続 現状の対処方法を継続し、停滞のないゴミ処理を目指します。

事務事業調書

平成26年度

事業No	431	課	清掃事業所	係	事業係	起案者	近藤司
						決裁者	沓名勉
事務事業名	不法投棄対策事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 1 環境の保全及び創造 3 地域環境 3 不法投棄対策 2 連絡体制の強化			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		20-10-10	
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策		1-1-3-3-2, 1-1-3-3-3	
				性質区分		市の内部事務事業	
根拠法令	有	安城市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第9条					
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	一部委託	委託先	行政関連団体				
実施期間	開始	平成元年度	経過	25年目	終了	期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	不法投棄された場所の近隣住民が			~になる	不法投棄ごみのない快適な環境で生活できる。	
事務事業の内容	監視カメラを設置して不法投棄の抑制を図るとともに、不法投棄され処理に困っている特定家電5品目、消火器及び自動車のタイヤ等を処理します。						
改善・対策の履歴	地元任せであった不法投棄対策に対し、監視カメラを貸出しして不法投棄の抑制策としました。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	7,558	8,038	9,099	8,357	9,147
財源計	3,778	3,628	4,689	3,317	4,737
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	1,973	0	0	0
	一般財源	1,805	3,628	4,689	3,317
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	3,780 (0.60)	4,410 (0.70)	4,410 (0.70)	5,040 (0.80)	4,410 (0.70)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	監視カメラ貸出事業（町内会への貸出し）	見込	30.00	30.00	30.00	30.00
			実績	26.00	17.00	35.00	
	指標名 (単位)	延べ台数(台)	活動の総事業費 (千円)	3,142	3,606	4,149	
			活動にかかるコスト (千円)	120.85	212.12	118.54	
活動2	活動名 (活動内容)	家電リサイクル処理業務	見込	500.00	500.00	350.00	200.00
			実績	439.00	352.00	207.00	
	指標名 (単位)	処理台数(台)	活動の総事業費 (千円)	2,159	1,860	1,636	
			活動にかかるコスト (千円)	4.92	5.28	7.90	
活動3	活動名 (活動内容)	不法投棄パトロール事業	見込	0.00	15.00	15.00	15.00
			実績	20.00	15.00	17.00	
	指標名 (単位)	不法投棄ごみ等回収量(トン)	活動の総事業費 (千円)	2,257	2,572	2,572	
			活動にかかるコスト (千円)	115.27	168.55	152.73	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	500.00	450.00	350.00	200.00
	家電5品目の不法投棄台数(指定引取場所搬入台数)(台)			実績	405.00	303.00	203.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	180.00	達成状況	達成	達成	達成
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果
成果 ごみ行政に対する理解・協力が、地域町内会や組組織レベルで得られました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等 活動コスト 監視カメラ貸出事業で町内会からの希望が増加し、1台件当たりのコストは低下しています。また、特定家電の不法投棄の抑制が図られ1台当たりの処理費用は増加していますが、処理台数が台数が減少しました。 成果 アナログ放送も終わり地デジ対応テレビに買換えが多くありますが、買換えに伴う引き取り料金の負担を嫌がり、不法投棄され処理依頼される家電5品目のうち一番多いものはテレビとなっています。

7 所属長の改善案
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案 前年と同様に要請がある不法投棄現場への即時対応と違反者に対する厳しい処置を行い、監視カメラの効率的な配置に努めるとともに地域との連携を強めて早い処理体制作りに努めます。 昨年度に引き続き、委託による不法投棄パトロールを実施し、不法投棄されやすい場所等定期的に回り、不法投棄しにくい環境をつくります。

8 方向性
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性 維持・継続 不法投棄者の指導や、警察との連携強化により検挙に努め、地域からの要望要請に応じていきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	432	課	清掃事業所	係	事業係	起案者	近藤司
						決裁者	沓名勉
事務事業名	資源再生化事業（中間処理等事業）				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 2 資源循環 1 ごみ 2 資源化 4 リサイクルの推進				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		20-10-10			
					総合計画以外の計画					
					関連する総合計画の施策					
					性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	有	安城市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第4条								
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	無									
実施方法	一部委託		委託先		民間企業					
実施期間	開始	平成09年度		経過	17年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		将来の市民が				~になる		地球環境破壊や資源枯渇から救われる一助となる。	
事務事業の内容	回収されたペットボトルや容器包装プラスチックの資源化を行います。									
改善・対策の履歴	ペットボトルの売却単価については、市場変化に対応するため、毎年、入札により決定しています。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	79,791	79,125	79,789	79,699	113,034
財源計	76,011	75,975	76,009	75,919	109,254
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	19,108	3,087	1,904	1,900
	一般財源	56,903	72,888	74,015	107,354
受益者負担金	0	3,087	3,000	1,904	1,900
職員人件費 (従事職員数)	3,780 (0.60)	3,150 (0.50)	3,780 (0.60)	3,780 (0.60)	3,780 (0.60)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	ペットボトル選別等業務	見込	320.00	350.00	350.00	430.00
			実績	401.00	417.00	434.00	
	指標名 (単位)	処理量(トン)	活動の総事業費 (千円)	13,515	12,910	12,875	
			活動にかかるコスト (千円)	33.68	30.98	29.65	
活動2	活動名 (活動内容)	容器包装プラスチック圧縮梱包処理業務	見込	1,300.00	1,230.00	1,200.00	1,200.00
			実績	1,287.00	1,269.00	1,205.00	
	指標名 (単位)	処理量(トン)	活動の総事業費 (千円)	66,276	66,845	66,824	
			活動にかかるコスト (千円)	51.49	52.66	55.47	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)		目標	320.00	350.00	350.00	350.00
	実績		実績	401.00	417.00	434.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	達成	達成	達成	
		0.00					
成果2	容器包装プラスチック処理量(トン)		目標	1,230.00	1,230.00	1,200.00	1,200.00
	実績		実績	1,287.00	1,269.00	1,205.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	達成	達成	達成	
		0.00					

5 成果1、2以外の成果	
成果	プラスチック製容器包装を再商品化するにあたり、品質基準向上を図るため町内会への協力及び研修会を開催しました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	市場の変動に合わせ処置（ペットボトル搬出にあたり有価で処分（＝売却））できました。
成果	容器包装プラスチックを受け入れる協会の処理基準が厳格化する中、基準どおりに滞りなく容器包装プラスチックを処理することができました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
安城市から排出するペール（プラスチック製容器包装）のさらなる品質向上を図るための収集・中間処理方法等を検討していきます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	中間処理施設整備実施に向けて、関係機関との協議や事務処理を進めます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	433	課	清掃事業所	係	事業係	起案者	青木京子
						決裁者	沓名勉
事務事業名	リサイクルプラザ施設管理事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 1 環境の保全及び創造 3 地域環境 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		20-10-10			
					総合計画以外の計画					
					関連する総合計画の施策					
					性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	有	安城市廃棄物の減量と適正処理に関する条例第4条								
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	有	小型家電の回収								
陳情・市民要望	無									
実施方法	一部委託		委託先		民間企業					
実施期間	開始	平成10年度		経過	16年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		市民が				~になる		ごみを適正に処理することができる。	
事務事業の内容	市民が排出又は持ち込んだごみを受け入れ、適正に処理できるように施設を維持管理・運営します。									
改善・対策の履歴	火災等突然の事故に即座に対応するための緊急対応訓練を実施しました。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	292,319	303,190	327,565	322,155	420,686
財源計	250,109	259,090	287,875	282,465	396,116
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	99,838	74,303	40,848	81,937
	一般財源	150,271	184,787	247,027	200,528
受益者負担金	7,095	7,025	6,600	7,714	41,812
職員人件費 (従事職員数)	42,210 (6.70)	44,100 (7.00)	39,690 (6.30)	39,690 (6.30)	24,570 (3.90)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	施設運転管理業務	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	委託業務(式)	活動の総事業費 (千円)	161,700	163,751	160,235	
			活動にかかるコスト (千円)	161,700.00	163,751.00	160,235.00	
活動2	活動名 (活動内容)	機械類保守点検整備委託	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	委託業務(式)	活動の総事業費 (千円)	65,391	62,867	60,866	
			活動にかかるコスト (千円)	65,391.00	62,867.00	60,866.00	
活動3	活動名 (活動内容)	施設保守管理委託	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	委託業務(式)	活動の総事業費 (千円)	16,041	16,006	16,461	
			活動にかかるコスト (千円)	16,041.00	16,006.00	16,461.00	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	0.00	0.00	0.00	0.00
	苦情件数(件)			実績	0.00	0.00	0.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	1

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	施設稼働後15年を経過し、機械部品が消耗しており消耗部品費が増加しています。
成果	資源再生の取組みは順調に行われています。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
ごみ受け入れにあたり、より一層の接遇の向上に努めるとともに、安全でトラブルのない運転管理に努めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	設備の適切な管理運転を維持するとともに、更なる処理の効率化を検討していきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	435	課	清掃事業所	係	事業係	起案者	近藤司
						決裁者	沓名勉
事務事業名	せん定枝リサイクルプラント事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 2 資源循環 1 ごみ 2 資源化 4 リサイクルの推進			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		20-10-10		
				総合計画以外の計画				
				関連する総合計画の施策				
				性質区分		市の内部事務事業		
根拠法令	有	安城市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第4条						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	行政関連団体					
実施期間	開始	平成13年度	経過	13年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	農業経営を行う市民や園芸を楽しむ市民が			~になる	堆肥を利用した農業・園芸を行うことができるようになる		
事務事業の内容	剪定した枝葉をゴミとして焼却するのではなく、堆肥を製造して市民に配布します。							
改善・対策の履歴	量りの検査を実施しました。 作業時の事故を防ぐため、重機の点検及び修繕を適宜行いました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	55,460	406,797	72,737	67,868	71,078
財源計	38,450	389,157	55,097	50,858	57,218
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	12,030	13,189	11,400	11,400
	一般財源	26,420	375,968	43,697	37,116
受益者負担金	12,030	13,189	11,400	13,742	11,400
職員人件費 (従事職員数)	17,010 (2.70)	17,640 (2.80)	17,640 (2.80)	17,010 (2.70)	13,860 (2.20)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	剪定枝葉処理	見込	1,500.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00
			実績	1,545.00	1,365.00	1,484.00	
	指標名 (単位)	処理量(トン)	活動の総事業費 (千円)	55,460	406,167	67,868	
			活動にかかるコスト (千円)	35.91	297.46	45.72	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)		目標	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
	堆肥配布量(トン)		実績	1,040.00	1,066.00	1,048.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	達成	達成	達成	
		0.00					
成果2			目標				
			実績				
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	市民からの堆肥応募は多く、堆肥の効果も「良い」という意見があります。 せん定した枝葉を焼却処分せず、たい肥の原料としました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	「せん定枝の搬入はせん定枝リサイクルプラント」の考えが定着しつつあります。よって、せん定枝の搬入量が年々増加し、それに伴い処理量も増加し1t当たりのコストの低減が図られました。
成果	年々堆肥需要が高まり、利用者の定着化がみられるようになってきました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
より多くの一般市民にたい肥が配付できるよう考慮します。 施設内での事故を未然に防ぐための安全教育を実施します。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	今後もより良い堆肥生産のため整備を進めていきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	436	課	清掃事業所	係	事業係	起案者	近藤司
						決裁者	沓名勉
事務事業名	最終処分場事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 2 資源循環 1 ごみ 3 最終処分量の減量化 2 複前一般廃棄物最終処分場の再生化				予算科目(会計)		一般会計		
					予算科目(款・項・目)		20-10-10		
					総合計画以外の計画				
					関連する総合計画の施策				
					性質区分	市の内部事務事業			
根拠法令	無								
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	一部委託	委託先	民間企業						
実施期間	開始	平成21年度	経過	5年目	終了	平成41年度	期間	21年	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	最終処分場が				~になる	再生事業により20年の延長が可能となる。		
事務事業の内容	リサイクルプラザから出る処分できない埋立ごみ（不燃残渣）の処分場です。								
改善・対策の履歴	リサイクルプラザから持ち込まれた埋立ごみ（不燃残差）については、適切に埋立処分作業を実施しました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	32,157	33,822	53,851	49,267	64,527
財源計	23,967	23,742	43,771	39,187	54,447
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	23,967	23,742	43,771	39,187
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	8,190 (1.30)	10,080 (1.60)	10,080 (1.60)	10,080 (1.60)	10,080 (1.60)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	埋立場管理	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	直営(式)	活動の総事業費 (千円)	32,157	31,932	49,267	
			活動にかかるコスト (千円)	32,157.00	31,932.00	49,267.00	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移								
		指標名(単位)		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	最終処分場埋立量(ト)			目標	940.00	910.00	880.00	850.00
				実績	690.00	708.00	821.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果	
成果	関連のある榎前町内会が開催するせせらぎ・れんげ、ひまわりまつりに参加することにより、交流を深めているので、周辺住民から苦情もなく事業が円滑に実施できています。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	市内で埋立ごみ（不燃残渣）が処分できるので、埋立ごみの運搬経費や処分費が安くなります。
成果	市内で発生した埋立ごみを、市内で処分できているので、非常に効果的です。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
周辺住民から苦情のないよう適切に事業を進めます。 浸出水処理施設から排出される放流水について、市の自主基準値内におさまるよう適切に管理します。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	リサイクルプラザから発生する埋立ごみ（不燃残渣）の埋立を行います。